

貸借対照表 (税抜)

平成30年3月31日現在

単位: 円

勘定科目		当期残高	勘定科目		当期残高		
資産	現金	93,239	負債	未払金	42,301,203		
	普通預金	66,532,079		仕入債務計	42,301,203		
	定期預金	350,025,410		未成工事受入金	3,262,720		
	現金計	416,650,728		仮受金	1,463,643		
	完成工事未収金	99,904,320		賞与引当金	8,511,758		
	売掛金	10,260,286					
	貸倒引当金	-660,481					
	売上債権計	109,504,125					
	未成工事支出金	3,440,754					
	棚卸資産計	3,440,754					
	未収入金	2,790,700					
	差入保証金	1,600,000					
	前払費用	236,298					
	印紙・証紙	1,383,400					
	切手	18,654					
	その他流動資産計	6,029,052					
	○流動資産合計	535,624,659					
	の固定資産	建物		440,000	の固定負債		
		減価償却累計額		-135,813			
		機械装置		37,958,378			
減価償却累計額		-25,341,807					
車両運搬具		14,772,368					
減価償却累計額		-14,122,304					
車両運搬具(自)		1,829,464					
減価償却累計額		-1,829,462					
工具器具備品		3,726,381					
減価償却累計額		-3,574,691					
の固定資産	一括償却資産	192,716					
	○有形固定資産計	13,915,230					
	無形固定資産	316,667					
	○無形固定資産計	316,667					
繰延資産	繰延税金資産	12,689,512					
	○繰延資産計	12,689,512					
資産の部合計		562,546,068	負債の部合計		81,384,575		
			純資産の部	資本金	30,000,000		
				利益準備金	7,500,000		
				任意積立金	353,263,127		
				繰越利益剰余金	90,398,366		
				剰余金計	451,161,493		
			純資産の部		481,161,493		
資産の部合計		562,546,068	負債・純資産の部		562,546,068		

注記表

1 この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

該当ありません。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によります。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法、建物は定額法

無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

年度末に税法基準による限度額を計上しています。

賞与引当金

前期の実績基準に基づき見積もりし、うち当期に属する負担部分について計上しています。

退職給与引当金

退職給与規程に基づき簡便法により計算しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

発生基準による計上

(5) 消費税及び地方消費税に相当する額の会計処理の方法

税抜経理